

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	有限会社パブリック ライフサポートセンタールーチェ		
○保護者評価実施期間	令和7年3月10日		～ 令和7年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 30名
○従業者評価実施期間	令和7年3月10日		～ 令和7年3月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境面の整備体制は、子供達にわかりやすい状況になっている。	視覚支援を用いて、子供達に見通しを持って行動してもらえる為の環境づくりをする事で、落ち着いて行動してもらるようにしている。	分かりやすい環境を更に整える為に写真の追加や構造化を丁寧に行っていく。
2	活動プログラムを子供の成長や興味に合わせて設定している。	保護者からの要望や、困り感等をお聞きして、本人の成長につながる為の活動提供を臨機応変に行っている。	教材導入や、運動メニュー等を取り入れているが、更にバリエーションを増やして、子供たちが楽しみながら参加できるようにしていく。
3	細やかな相談対応が出来ている。	書面や送迎時、保護者とのやり取りにて、相談があれば、都度助言や迅速に対応する事を心がけている。	形式として面談対応の頻度を増やしていく事が必要と思われる。

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	緊急時対応等の研修・訓練の回数を増やす事と、保護者への情報発信。	保護者への訓練実施等の公表や周知が足りていないと思われる。	SNS等を用いての情報発信（現在制作中）や研修・訓練の頻度を上げていく事が必要。
2	保護者の交流の場の提供や研修の機会の提供。	保護者同士が交流する為の会が企画できていない。他機関が開催する研修等のお知らせの発信はできているが、事業所独自で保護者へのペアレントトレーニング等対応できる専門的なスタッフがいらない。	研修を企画できるようにする為の専門性を有する人材育成や、助言等を提供できる機会を増やす必要がある。
3	人材が定着できていない。	新規採用時、応募者がなかなか集まらない事で、資格保持のみでの採用を優先してしまい、新規採用者が実際の支援や業務に慣れる事ができずに早期退職してしまうケースが続いていた為、利用者及び保護者に対して不安を抱かせてしまう事が多くなった。	新規採用者に関しては、面接時の精査内容の改善と、採用後については離職に繋がらないように個々に合わせた支援や業務についての教育体制を整えていく。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 有限会社パブリック ライフサポートセンタールーチェ

公表日 令和7年4月1日

利用児童数 33名

回収数 30名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	1	0	1	・一軒家なので活動するスペースは十分にあると思います。・お家より広いと本人は満足しています。	移転前に比べると、スペースが狭がりご好評頂けています。しかし、駐車場が訪問介護事業所との併用の為、十分なスペースが確保できず、送迎時ご利用者様にはご不便をお掛けしており、申し訳ありません。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	20	8	0	2	・とても丁寧に対応してくれているので、安心していますが、人数は少なめなのかな？・スタッフの入れ替わりが多いので子供は名前を覚えられない様です。	職員が定着していける様に今後改善していきたいと思います。ご不安を抱かせてしまい、申し訳ありません。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	3	0	3	課題をする所、遊ぶ所、クールダウンスペース等子供たちにわかりやすく部屋が分けられていると思います。	今後も子供達が分かりやすい環境を提供できるようにしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	0	0	2	きれいにしていると思います。	今後も不快感を与えないような環境整備を心がけていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	0	0	1	とても思います。	職員の専門性や支援の質を高める為、今後も精進してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	0	0	1	一人一人に合った内容になっていて良く考えられていると思います。	全ての方にご納得いただける様に、今後更に丁寧な説明等を心がけていきます。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30	0	0	0	同上。	いつもご利用ありがとうございます。今後も継続して対応させていただきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	1	0	0	とても細かく気になっている所を支援内容に組んでくださっています。	支援内容については常時変更可能ですので、ご要望等ありましたら、お気軽にお問合せ頂ければ幸いです。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	0	0	0	とても思います。	いつもご利用ありがとうございます。今後も継続して対応させていただきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	3	0	1	変化が苦手な子が少しずつ対応できるようになっています。	様々な種類の活動プログラムを組み合わせ、今後も対応していきたい、皆様の目に届く為の情報発信を心がけていきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	6	3	11	・夏休み等長期休暇に公園等で自然と交流出来ているのかな？と思います。・他の子供達との交流はわかりませんが、長期休みに買い物体験等のイベントがある事はとても良い事だと思います。	外活動等での交流はあったりしますが、実際に共同での活動参加はまだ行えていませんので、ご要望等ありましたらお気軽にお伝え下さい。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30	0	0	0	ありました。	今後も十分な説明を行えるようにして参ります。お一人お一人にご説明が行き届くまでお時間を頂戴する為、ご迷惑お掛けしておりますが、ご不明な点は都度お伝え頂ければ幸いです。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	1	0	0	示しながらとなると、コロナ禍以降ない気がしますが、十分に伝わっている為大丈夫です。	計画を画面上にて対応させて頂く事が多かった為、今後更に顔を合わせてのご説明が行き届く様に对应させていただきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	5	3	8	ペアトレは他事業所で受けている為、必要性は感じていない為、どちらとも言えないにつけます。	当社でのペアレントプログラムも対応できるように今後専門性の獲得を目指して精進して参ります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	28	2	0	0	伝達できていると思います。	充分にお伝えできていない事もあり、ご迷惑をお掛けしている場面もありますが、全てのご利用者様に満足して頂けるようにに努力して参ります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	4	2	0	助言はいつもしてもらっています。面談という形式はあまりないイメージです。	お電話でのご相談承ったり、引継ぎ、申し送りの際や送迎時の中で対応する事が多く、お気軽にご相談しやすい状況下を作られているのは当社としても良い事と感じています。今後面談形式も増やせればと思います。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	0	0	0	スタッフのみならずとても親切で安心しています。	いつもご利用ありがとうございます。職員の接遇についての苦情等ありましたら、都度お伝え頂ければ幸いです。迅速に改善に向けて対応させていただきます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	8	5	8	・保護者会等は特に必要性を感じていないので、どちらともいえないに〇します。・保護者会等があるかわかりませんが、あれば参加したいです。	保護者様が繋がる為の場を設けられるように今後検討させていただきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	2	0	3	・相談にはその都度聞いて頂けています。「そのような場」となると利用した事がないので、どちらともいえないに〇します。・いつも親身に対応して頂いて、とても感謝しています。	お電話でのご相談承ったり、引継ぎ、申し送りの際や送迎時の中で対応する事が多く、お気軽にご相談しやすい状況下を作られているのは当社としても良い事と感じています。今後面談形式も増やせればと思います。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	0	0	1	されていると思います。	連絡帳や電話だけでなく、全ての方が安心できる様に今後も伝達面で丁寧に対応させていただきます。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18	7	1	4	・行事予定は事前にお便りしてお知らせしております。ホームページは見えていないので、わからずでどちらともいえないに〇します。・ホームページありますか？行事等の写真があったら良いです。	お待たせしており、申し訳ございません。現在、ご予約頂いた皆様へ当社の公式LINEをご登録して頂いております。情報発信でももう少しお待ち下さい。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	3	0	1	充分にしているとおもいます。	昨年、ご指摘のお声を頂きました部分に関しては改善させていただきました。今後も全ての方々にご満足頂けます様対応させていただきますので、ご要望はお気軽にお伝え下さい。	

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	1	0	0	説明を受けた事を覚えています。	今後十分な説明を行えるように参ります。お一人お一人にご説明が行き届くまでお時間を頂戴する為、ご迷惑お掛けしておりますが、ご不明な点は都度お伝え頂ければ幸いです。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	28	1	0	1	・避難訓練はしているのだけれどわからないので、どちらともいえないに〇します。・子供から直接耳にした事がなく、各曜日に対応しているのでしょうか？	今後全ての方々に満足頂けます様、SNS等での情報発信や、見える形での取り組み内容のご報告ができる様に改善して参ります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28	2	0	0	安全確保されていると思います。	今後全ての方々に満足頂けます様、SNS等での情報発信や、見える形での取り組み内容のご報告ができる様に改善して参ります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	2	0	1	・まだそのような事案がないのでわかりません。・怪我等をした時に消毒等処置対応して頂きました。その後、きちんと説明頂けてしっかりした対応だと思いました。	事故発生時はご報告させて頂いておりますが、今後更にご利用して下さる皆様が安心して下さる為の対応を心がけて参ります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30	0	0	0	・とても安心して通所しています。	いつもご利用ありがとうございます。今後も継続して対応させて頂きます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	30	0	0	0	・自ら予定を確認して都度楽しみにしています。・毎週楽しみに通所しています。・工作遊びができる事が楽しい様です。・ルーチェさんと遊べるのを毎週楽しみにしています。	いつもご利用頂きありがとうございます。今後も楽しみを持って通所して頂けるように創意工夫をしてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	1	0	0	・とても満足しています。・とても満足しています。・お忙しい中、ご対応頂いてありがとうございます。	今後ご利用して下さる全ての皆様に満足頂けます様に、対応して参りますので、ご不安な部分やご要望にしましてはお気軽にお伝え下さい。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		有限会社パブリックライフ サポートセンタールーチェ					公表日	令和7年4月1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		スケジュールに応じ個々に見通しがつけやすく細かく分類されている。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		掃除、消毒は細かく行っている。区画ごとの役割はわかりやすくなっている。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		スヌーズレン等個室を設置して対応している。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		必要な情報共有は常に行われている。日々の様子と異なる部分があった場合は都度、相談をしている。またその子に合った適切な支援方法について具体的に周知ができる。	勤務時間の違う職員間での情報共有が充分でない場合もある為、今後周知の部分を改善していく。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表を毎年職員間で共有している。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		一人で解決せずに状況に合わせた関わりや支援を知り、実施する事ができる。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		法人の方針で第三者委員会等は設置されていない。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		社内研修を実施している。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		作成後は職員間で内容を共有している。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		子供と関わっている職員が支援内容を把握し、日々の支援へとつなげている。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○					
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○					
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		子供の実際の様子と照らし合わせながら、都度内容を変化させ対応している。			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○					

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎朝の打ち合わせの他に、都度話し合いの場を設け、職員間で共有するようにしている。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○		終業時間の違いにより、共有ができていない場面もある為、支援終了後に全体で行えると良い。今後改善が必要。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		その日の記録だけにならないように、継続した支援内容にも触れて記録している。		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○				
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○				
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○				
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○				
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○				
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			保護者から情報を頂きながら、対応している。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○			就学後に担当者会議へ参加する機会の時、情報共有させて頂く事がある。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○			中学、中等部までの対応とさせて頂いている為、今まで対応した事はない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			併用児童については、支援時に困難が生じた際に対応方法等、アドバイスを仰いでいる。児童発達支援センター企画の研修に職員は参加させて頂いている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○			以前よりは外活動にて交流する機会が増えてきたが、今後更に増やせればと思う。
保護者への説明等	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○			参加できる場合は参加しているが、積極的とはいえない為、今後参加回数を増やせる様にする。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			連絡ノートでのやり取りや送迎時等、児童の様子をごまめに伝えている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○			地域で開かれる参加可能な研修会等はお知らせさせて頂いているが、ペアレントトレーニングは現状開けていない。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○				
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○				
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○				
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			電話や送迎時に相談を受けた場合は、関わり方について助言を実施している。また、面談、紙面、電話にて対応している。	面談の回数を更に増やし、保護者の安心感を得られるようにしていきたい。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○			地域で開かれる参加可能な研修会等はお知らせさせて頂いているが、ペアレントトレーニングは現状開けていない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○				
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○			現在公式LINEを作成中。連絡体制の他、情報発信ができるようにしていく。

	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	地域に向けての行事等はできていないが、近隣の店の方々と顔見知りの関係性ができている。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			保護者等へのマニュアル説明を行っているが、訓練回数を増やせるようにしていく事が今後課題。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			今の所、食物アレルギーの対象者はいないが、利用の機会があれば、アセスメント時、事前確認を行う事としている。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		その都度状況や支援内容を振り返り新たな支援方法を実施している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		事業所として対象児童はいないが、今後そういった状況が発生すれば、対応する事としている。